

第 29 回関東学生新人陸上競技選手権大会 兼 関東学生リレー競技会 申し合わせ事項

○出場資格について

- ・ 本大会は、「第 29 回関東学生新人陸上競技選手権大会」（以下 関東新人）と「関東学生リレー競技会」（以下 リレー競技会）の併催という形をとっているが、この 2 大会は同一大会と見なし、関東新人にエントリーしている選手も、リレー競技会のリレー種目に出場できる。

○代表者会議について

- ・ 代表者会議を 9 月 13 日（木）18 時 30 分から相模女子大学マーガレット本館 2131 にて実施する。その場でナンバーカード、プログラム等を配付し、不出場者の受付、確認事項を伝達するので、参加校の代表者は必ず参加すること。なお、代表者会議にて不出場を申し出た大学は不出場届を提出する必要は無い。
- ・ 会場の都合上、参加者は各校 1 名とする。

○競技場使用上の注意

- ・ 競技場内ではテープ等の粘着跡の残るもののは使用は禁止する。
- ・ 相模原ギオンスタジアムでの競技以外での芝生への立入は厳禁とする。なお相模原ギオンフィールドでの男女ハンマー投、女子混成走高跳が行われる時間帯は一部の区間で練習を制限することがある。競技役員の指示に必ず従い練習すること。
- ・ 車両の競技場構内への進入は禁止する。各校相模原ギオンスタジアム敷設の一般駐車場を利用すること。なお、夜間の留め置きは厳禁とする。
- ・ トレーナー活動場所はトレーナーステーション（D ゲート付近）とし、活動は事前に主催者から許可を受けた大学に限る。なお、更衣室でのトレーナー活動は厳禁とする。詳細については、本連盟 HP 上の『トレーナー活動誓約書』で確認すること。
- ・ 競技場では、スパイクの先端が鋭利なもの（全天候ニードル型スパイク）の使用を禁止する。

○ギオンフィールド使用上の注意

- ・ 中央の芝生は、ハンマー投を行っていない時間帯のみ練習を許可する。ハードルを並べても良いが、競技役員の指示に必ず従い練習すること。ただし、スパイクでの立ち入りは認めない。
- ・ テントの設置は、入口から見て手前側の芝生でのみ許可するが、1 日ごとに必ず撤去すること。

○棒高跳用ポールについて

- ・ 配送業者に宅配を依頼して発送する場合は次の要領で発送すること。下記宛先に日付を9 月 13 日（木）午後(12:00～17:00)に指定して発送すること。なお、到着したポールは、正面玄関ホールに保管する。

発送宛先

〒252-0335 神奈川県相模原市南区下溝 4169 相模原ギオンスタジアム気付

○○大学陸上競技部 ○○宛 (○○へは自分の所属大学・氏名を記入)

- 返送については、主催者側では一切手配しない。必要な場合は、競技実施日の全競技終了後から 1 時間を目安に時間指定し各自で手配すること。集荷は正面玄関で行う。その際、選手本人が必ず立ち会うこと。当該競技終了から配送までは、正面玄関に保管しておくこと。また、配送する場合は、事前に学連控室に申し出ること。
- 競技実施日のポールの正面玄関から競技実施場所への移動については選手本人が必ず行うこと。

○陸上競技場の開閉門時刻について

- 開閉門時刻は以下の通りとする。時間を厳守すること。

	開門	閉門
第1日目<9月14日(金)>	7:30	18:30
第2日目<9月15日(土)>	7:30	18:30
第3日目<9月16日(日)>	7:00	17:00

○応急処置・緊急車両の手配について

- 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部および競技場の許可なく手配しないこと。手配する場合は、大会本部より手配を行うので、その際は、詳細を大会本部に連絡すること。
- 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、事故の結果について主催者は一切責任を負わないものとする。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2018 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

○その他

- ゴミの分別を徹底し、必ず各大学で持ち帰ること。駅等の公共施設への廃棄は禁止する。
- 競技場に往来する際は近隣住民の迷惑とならないよう、交通マナーを遵守すること。
- 主催者側で預かった遺失物については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない(遺失物等は学連控室にて管理する)。
- 競技結果の正式発表は電光掲示板により行う。場内アナウンスでも発表は行うが、抗議については電光掲示板への掲示時刻が基準となるので注意すること。